

9階東病棟

診療科 泌尿器科、腎臓内科、乳腺外科

病床数 49床

看護師数 看護師長1名、副看護師長3名、看護師25名

主な疾患

泌尿器科では、前立腺がん、膀胱がん、腎がん、尿路感染など
腎臓内科では、慢性腎臓病、腎不全、ネフローゼ症候群、IgA腎症など
乳腺外科では、乳がん、良性腫瘍など

治療・検査

泌尿器科では、前立腺や膀胱、腎臓に発生したがんの外科的治療や検査、化学療法を行っています。手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いた最先端技術の外科的治療では、身体侵襲をこれまでよりも軽減させることが可能となっています。

腎臓内科では、腎不全やネフローゼ症候群、IgA腎症などの病期確定のための検査や薬物療法を行っています。また、血液透析のためのシャント造設や透析導入を行っています。

乳腺外科では、乳腺疾患に対する外科的治療を中心にを行っています。

9階東病棟では、日勤帯において2人1組で患者さんを担当するシステムを取り入れ、周術期から終末期まで多種多様な病態の患者さんが安全・安楽に入院生活を過ごせるよう看護を提供しています。



看護の特徴



また、入院時より退院後の生活を想像しながら外来部門やリハビリ部門、薬剤部門、退院調整部門などの他職種と連携を図り、患者さんにとって最善の療養先や必要な社会資源を検討し、安心して退院できるようスタッフ一丸となって頑張っています。

慢性腎臓病などの腎臓疾患は食事療法や運動療法、薬物療法など日常生活に強く関連しているため、iPadを用いた腎臓病の教育に力を入れています。患者さんの思いを確認しながら、必要時は多職種と連携をとり、患者さんの理解が深まるよう努めています。

